

# 魅力向上に高速鉄道は？



米本 隆記 議員

**町長** たいへん重要と考える



高速化が望まれる山陰本線

【米本】山陰道も県内はほぼ全線開通に近くなったが、道路網だけでなく、直通で早い移動手段が必要になる。以前から議論されていたが、山陰を通る高速鉄道にどのような考えを持っているのか。

【町長】山陰地方は「陸の孤島」と言われていたが改善がはかられ、米子と大阪間の移動時間は、3〜4時間になった。関西につながる高速鉄道の整備は観光客誘致などの産業・経済の振興に寄与するばかりでなく、国土強靱化の観点から見てもたいへん重要と考える。

今後も関係自治体と連携して実現に向けて尽力する。

# 若者定住は？

**呼び込む流れを作る**

**町長**

【米本】人口が増加する町には光る何か魅力がある。よその町と同じことを後になって行っても魅力はない。

若者定住にどのような考えを持っているのか。

【町長】恵まれた自然や歴史・文化の資源を活用して、若者を呼び込むことは可能である。「大山町に行けばチャンスがある。夢が実現できる」と若者の野心に訴えることが必要である。

# 3世代同居の改築支援は？

**特別な支援は考えていない**

**町長**



大原 広巳 議員

【大原】少子化問題が地域の活力を失う大きな原因となっている。行政主体で婚活事業はできないか。

【町長】以前は行っていたが、今は各種団体の婚活事業に任せ、補助している。

【大原】3世代同居が若者定住につながると思うが、改築時の支援は考えていないか。

【町長】町の3世代同居率は、平成22年度に26%で、県内3番目の高い割合である。現時点で特別な支援は考えていない。

【大原】在宅育児支援の強化策は。

【教育委員長】子育て支援センターを拠点に、事業を充実していく。

【大原】家族の絆を大切にすることを現状は。

【教育委員長】保護者には「子育ての旅」として親学習プログラムを実施している。

小学生には、生活科や道徳の授業で、中学生には「赤ちゃんだっこ」の授業で啓発に努めている。



「子育ての旅」で親学習